

(公印省略)

2025年7月28日

25福岡県コミ発第20号

県内の成人指導者の皆様

県内のスカウトの皆さん

日本ボーイスカウト福岡県連盟

福岡県コミッショナー 郡島 三暁

スカウト活動におけるソーシャルネットワークサービス（SNS）の適正な利用について

猛暑が続く候、本運動に参画する皆様には、各団でご活躍のことと拝察いたします。

さて、最近スマートフォンやパーソナルコンピューター等のデジタルデバイス利用拡大に伴い、ソーシャルネットワークサービス（以下SNS）の活用をめぐるトラブルが社会問題となっています。本運動においても、日本連盟へのハーム通報案件として、SNSトラブルの数が増えています。特に、スカウト活動中の攻撃的で一方的な見方によるネガティブな発信は、本運動全体にも影響を及ぼしかねず、憂慮されるところです。

夏季の諸活動が本格化するにあたり、下記の点を団内や個人内で確認していただき、ちかいとおきてにかなうSNSの適切な利用を行っていただきたいと、心からお願いします。

記

1 SNS発信にあたっては、個人の尊厳や公共の利益が守られるかを考えること

(1) 顔や名前が特定される個人が写って写真の利用は、本人の許諾を得ること。

一度SNSに上げられた写真は、完全に消すことができません。思いやりのある行動をとりましょう。

(2) 活動写真のコメントは、公正なものであるとだれもが判断できるものであること。

例えば、大きな大会の場合、一方的な見方・考え方で大会運営に関する批判などを載せたことにより、閲覧者を不安な気持ちにさせると、大きな影響が及ぶ場合があります。活動の写真では、公正で正確なコメントを心がけてください。

2 SNS発信によって、活動が滞らないようにすること

(1) SNSの利用時間が活動に支障がないようにする。

SNS利用によって睡眠時間が削られたり、スカウトに適切な支援が行えなかったりしては本末転倒です。

(2) 自然環境の中では自然を楽しむ時間をたっぷりとり、SNS発信が主とならないようにする。

スカウト教育では、自然の中に身を置くことも大切な要素です。自然の中での活動では、成人もスカウトも自然を味わう時間にしてほしいと願っています。

【参考】機関紙「スカウティング」2023年11月号

https://www.scout.or.jp/member/scoutingmagazine202311_10

【本件に対する問い合わせ先】

福岡県コミッショナー

郡島 三暁 (commissioner@fukuoka.scout.jp)